

2025年度の事業報告書

特定非営利活動法人 子どもるーぷ袖ヶ浦

1 事業の成果

20周年事業として取り組んだミュージカル「虹色サンゴ」は、子どもたちもスタッフに加わって地域のたくさんの人に観てもらい、環境や命についてのメッセージをみんなで受け取ることができた。

3年目の「ゆったりりん」は、県センターの助成金事業の実施団体となり新しい気づきも生まれた。次年度に生かしていきたい。表現あそび「シアターうん・どうかい」は、子どもに関わる大人たちへのたくさんの示唆に富み、参加者の満足度は高かった。魅力を伝えることの難しさが課題だが、私たちの特色ある事業として大切にしていきたい。

また、今年度は初めて「子ども未来会議」を開催し、高学年を中心に生き生きと話し合う姿が見られ、市民会館まつりでは自分たちで企画し出店することができた。今後も継続していきたい。子どもたちのアイデアや意見を生かしつつ、会員が集いやすい交流会の形などを工夫し、多くの会員に関わってもらいながら地域に「生の体験のすばらしさ」を発信していけるよう考えていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
子育て支援事業	「子どもるーぷまつり」 ・子どもも大人も、人と人とのつながりを深め、文化・芸術・あそびなど五感をゆさぶるわくわく体験の場を提供する。 ・子どもに関わる団体・個人の交流・情報交換の場を提供する。 ・袖ヶ浦市出身のドラム・パーカッション奏者、塩谷亜弓率いるバンドがまつりのフィナーレを飾った。	11/30	袖ヶ浦市民会館	120人	549人 (内子ども280人)	341
	おやお文庫「わっくぶっく」 ・絵本や木と布のおもちゃに囲まれ、赤ちゃんや未就園児とその保護者が気軽に立ち寄り、ゆったりとくつろげる居場所の提供を目的に、図書館ボランティアによるおはなし会、スタッフによる読み聞かせ、紙芝居、人形劇、パネルシアター、おはなし組木、キットパス、自由遊びを行う。 (事前予約制 15人まで)	4/2、4/18 5/9、5/21 6/20、7/4 7/16、8/6 9/3、9/19 10/3,10/15 11/7、12/3 12/19、1/9 1/21、2/13 3/6	子どもるーぷ袖ヶ浦事務所	38人	125人(内子ども70人)	
	「ぴっぴ」 ・先輩お母さんたちのサポートを受けながら、子どもとお母さんやお父さん等が遊びを通してつながりを深められるよう、楽しく孤立しない子育てを応援する。	4/10、4/24 5/8、5/22 6/12、6/26 7/10、7/24 9/25、10/9 10/30,11/13 11/27,12/11 1/15、1/29 2/12、2/26 3/12、3/26	神納コミュニティセンター、袖ヶ浦公園	77人	258人(内子ども147人)	

子どもと大人のための自然体験・あそび体験・芸術体験事業	「何でも体験隊」 ・畑や活動地を中心とした自然体験や、会員の企画による遊び体験を通して、年齢や世代の枠を越え、自由な発想やコミュニケーションを楽しむ。(野菜収穫、水遊び、里山ディキャンプ・お餅つき、「そでがうらまつり」踊り連参加、袖ヶ浦市民会館まつり参加 等)	4/19,6/28 8/23,10/11 11/1、11/2、 3/28	子どもるーぷ活動地、宝代里山自然塾、ひらおかの里農村公園 袖ヶ浦市民会館	32人	154人(内子ども86人)	743
	「☆ゆかいなおかしな☆シアターうん・どうかい」(NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン) ・年齢毎などの5チームに分かれ、「競技」ではなく「共戯」して自由な発想、表現を楽しんだ。表現しあい、かかわりあう事で自己や他者への発見を楽しむプログラム。	2/8	袖ヶ浦市民会館 中ホール	6人	32人(内子ども17人)	
	ミュージカル「虹色サンゴ」(夢団) ・家族や地域の人と一緒に身近な会場で優れた生の舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。 ・プロジェクトマッピングを使ったアクアリウムミュージカル。NPO法人設立20周年記念に企画。幅広い年代で楽しめた。子どもスタッフが活躍。	6/22	袖ヶ浦市民会館 大ホール	16人	377人(内子ども174人)	
	「子どもるーぷのわくわくコンサート」 ・歌とピアノ演奏。なじみの曲や手遊び、パイプオルガンのパイプの紹介、車いすの話等、バラエティ豊かな内容を楽しんだ。	8/3	袖ヶ浦市民会館 中ホール	7人	53人(内子ども24人)	
	「わくポコ♪ガウラバンドコンサート」 (わくポコ♪ガウラバンド) ・子どもるーぷまつりの中で実施 袖ヶ浦市出身のドラム・パーカッション奏者、塩谷亜弓さん率いる12人編成のバンド。歌ありダンスあり、参加者も巻き込んで、親子で楽しんだ。(市のマスコット”ガウらくん”も登場)	11/30	袖ヶ浦市民会館 大ホール	5人	270人(内子ども120人)	
	「リサイクルビート」 (るーぷメンバー大人4人・子ども5人) ・子どもるーぷまつりの中で実施 廃材を使った楽器を塩谷さんのハンドサインで即興演奏。参加者も一緒に手拍子して、会場全体でリズムを奏でた。	11/30	袖ヶ浦市民会館 大ホール	5人	270人(内子ども120人)	
子育てと文化に関する調査・情報収集・発信事業	子どもるーぷ袖ヶ浦の活動や子育ての情報を発信し、会の周知につなげる ・「機関紙 “どりーむBOX”」発行 ・ホームページ・ブログ・Instagram・フェイスブック・Xの更新	・機関紙は 会員交流会に合わせて発行	—	24人	・会員及び不特定多数に1回150～160部発行 ・随時	36